

平成22年度 土木部
11月補正予算（追加提案）要求概要

平成22年12月3日
福島県土木部

補正予算の概要

- 平成22年度11月補正予算（追加提案）では、「人がほほえみ、地域が輝く“ほっとする、ふくしま”」の実現のため、「ふくしまの新しい県土づくりプラン」に基づき、県民の安全・安心を最優先とし、歩道整備や道路の落石対策、土砂災害対策、河川・海岸の改修や施設の補強・補修を実施します。
- また、活力のあるふくしまを築くため、幹線道路や生活道路等の整備を行います。

補正予算の規模

○平成22年度11月補正予算（追加提案） 土木部予算

50億2,747万円

{ 42億4,921万円（県単公共事業）
7億7,826万円（国直轄事業負担金） }

事業内容

安全・安心

安全・安心を守り、適正に管理・活用される社会資本

- 学校周辺の歩道整備により、生徒・児童などの交通の安全を確保します。 約5億円 P.1
- 道路の落石対策のほか、がけ崩れ・土石流対策、河川・海岸の改修などにより、災害に強い県土づくりを進めます。 約18億円 P.2,3,4
- 橋りょう、トンネル、舗装などの補強・補修を行い、安全の確保と施設の長寿命化を図ります。 . . . 約8億円 P.5

活力

地域づくりや産業・観光を支援する社会資本

- 活力のあるふくしまを築くため、幹線道路や生活道路等の整備を進めます。 約11億円 P.6

通学児童・生徒の安全を確保する歩道を整備します

補正の目的

- 小学校の通学路など、歩行者の安全確保を求められている箇所の歩道整備を進め、安心して子育てできるまちづくりを支援します。
- 補正予算においては、緊急に対応を要する箇所について歩道整備の早期効果発現を図ります。

期待される効果

- 通学路の歩道整備により児童・生徒が安全で安心して通学できます。

実施のイメージ



実施予定箇所

- 熱塩加納会津坂下線 はんざいけ 半在家工区（喜多方市）
- 落合浪江線 高瀬工区（浪江町）

ほか



熱塩加納会津坂下線 半在家工区（喜多方市）



落合浪江線 高瀬工区（浪江町）

積雪時や橋梁部など歩道がないため通学児童の安全に支障をきたしている箇所が依然として残っています。

落石発生箇所の緊急対策を実施します

補正の目的

- 近年は局所的な集中豪雨が多く、それらの影響で落石等が発生しています。
- そのため、落石対策を実施し、大雨や地震時においても道路利用者の安全・安心を確保する自然災害に強い道路をつくります。

期待される効果

- 落石危険箇所の解消を図り、落石等から県民の生命・財産を守ります。
- 通行止めによる道路の寸断を防止し、地域生活の安全・安心を図ります。

実施予定箇所

- 国道121号 むかいやま 向山工区（下郷町） ほか
不安定岩塊の状況



国道121号【向山工区】

実施のイメージ



整備前



整備後のイメージ

土砂災害から県民の命・財産を守ります

補正の目的

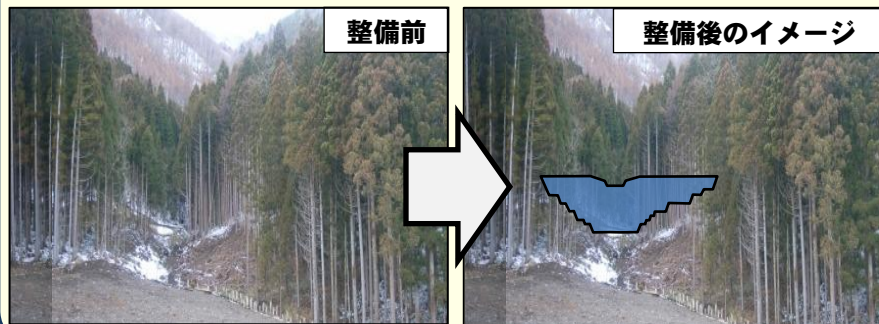
- 土砂災害を防ぐ施設の整備を行うことにより、県民の命を守り、安全で安心した生活を確保します。

期待される効果

- 「砂防えん堤」や「がけ崩れを防ぐ施設」をつくることにより、土砂災害による被害を防ぎます。

砂防えん堤の実施予定箇所

- トコロ沢（猪苗代町） ほか



がけ崩れ対策の実施予定箇所

- 五林地区（いわき市） ほか



災害時要援護者の安全を守ります。

実施のイメージ



ゲリラ豪雨や高潮被害から命・財産を守ります

補正の目的

- ゲリラ豪雨や高潮等による浸水被害発生のおそれがある箇所の施設整備を行うことにより、災害から県民の命を守り、安全で安心した生活を確保します。

期待される効果

- ゲリラ豪雨等により浸水被害発生のおそれがある河川において、掘削工等を行うことにより、被害の解消を図ります。
- 高潮等による浸水被害発生のおそれがある箇所において、人工リーフ等の整備を行うことにより、被害の解消を図ります。

高潮対策の実施予定箇所

- 木崎海岸（新地町） ほか



木崎海岸 越波状況

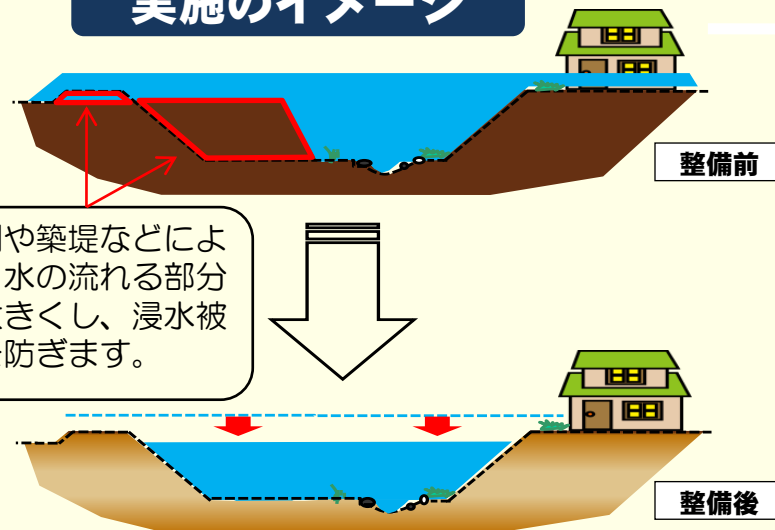
河川改修の実施予定箇所

- 木戸川（川内村） ほか



木戸川 浸水状況

実施のイメージ



適正な維持管理を行い、生活の安全・安心を守ります

補正の目的

- 道路施設の点検で確認された損傷箇所について、早期の補修対応を行い、道路利用者の安全安心を確保します。
- 地吹雪、路面凍結対策等を実施し、冬期における安全・安心を確保します。

期待される効果

- 損傷等を早期に補修することで、施設の長寿命化と安全性の向上を図るとともに、道路の周辺環境に配慮します。
- 地吹雪危険箇所の解消や、路面の凍結防止等により、冬期間通行の安全性向上を図ります。

実施のイメージ（橋梁補修）



実施予定箇所

- 国道349号「中山工区」(矢祭町) ほか



舗装の損傷箇所を補修します

幹線道路や生活道路の整備を進めます

補正の目的

- 地域間を連携する幹線道路や生活道路の整備を進め、人や物の交流を支える基盤を強化し、安全・安心で信頼性の高い道路をつくりまします。

期待される効果

- 急カーブや狭あい区間の解消により道路利用者の安全・安心が確保され、地域経済・地域活力の基盤が強化されます。
- 渋滞区間の解消や歩行空間の確保により道路利用者の利便性が向上し、安全・安心が確保されます。

実施予定箇所

- 郡山湖南線 三森Ⅳ工区（郡山市）
- 平磐城線 花畑工区（いわき市） ほか



郡山湖南線【三森Ⅳ工区】



平磐城線【花畑工区】